

製造監督者に求められる 3つの『力』養成コース

変更管理力

4M維持管理力

現場改善力

開催日時

2024年 7月 2日(火)

大阪会場

2025年 1月24日(金)

オンライン

各回とも 10:00~17:00

対 象

・係長・工長・主任・職長・作業長・ラインリーダー・班長・組長・監督者、次期候補の方

講 師

石川 秀人 氏

コンサルティング(株)

エグゼクティブ・コンサルタント

参加料(税込)

法人会員：50,600円/1名

会 員 外：56,100円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。

※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)

※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/membership/>

※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

生産現場で監督者の役割は多岐にわたります。

もっとも重要な役割は、**計画どおりに実行すること、決められたことを確実に実行すること**ですが、ものづくりのプロとしてさらに飛躍するためには

- ☒ 担当現場に関して責任と権限を持つ
- ☒ 現場の問題点や改善点を上司に意見具申する
- ☒ 自分自身の意思を持って高い目標にチャレンジする

ことが求められます。

本コースでは、製造監督者に求められる能力を ①**変更管理力** ②**4M維持管理力** ③**現場改善力** の3つにまとめ、演習を交えながらわかりやすく解説します。

現場で生産に必要な要因系(インプット)アイテムを管理するためのスキルと現場改善の基本を参加者同士で相互交流することで、自分自身がどんな監督者になりたいかを思い描くことができるようになります。

製造監督者に求められる役割機能

ラインを管理監督し
ムリ・ムラ・ムダを排除し
標準作業を決め守らせる

Q：後工程流出不良の撲滅

C：労務費・材料費の削減

D：タクトタイムの遵守

S：不安全行為に対する指導・対策

■ プログラム

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

1 監督者に必要なものは予測し未然防止する力

- ・維持管理と変更管理
- ・4M変化点管理の重要性
- ・異常を見える化し処置する

- ・Method (やり方・方法) の見える化と改善策
— やり方・スピードを標準化する、原単位の考え方、手順書の
つくり方など
- ・Material (材料) の見える化と改善策
— 情物一致、大口注文=低コストからの脱却、発注情報管理など

2 4M維持管理力を高める

- ・Man (人) の見える化と改善策
— 動作分析、時間観測、人の5大口ス、労働生産性
- ・Machine (設備・機械) の見える化と改善策
— 稼働率と可動率、非(不)稼働時間の見える化、
設備の7大口ス、自主保全など

演習

3 現場改善力を高める

- ・現場改善のステップ
- ・山積表の作成
- ・手待ち、仕掛品をなくす
- ・ゲームで理解する改善実践演習

グループワーク

4 課題認識と振り返り

まとめシート

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

